

地域再生セミナー・福島県 「交流人口、関係人口の拡大 ～新しい人の流れづくり～」

<開催のご案内>

講師	[基調講演]	廣岡 裕一 氏（京都外国語大学国際貢献学部グローバル観光学科教授） テーマ：交流人口、関係人口の拡大
	[事例発表]	澁澤 寿一 氏（NPO 法人共存の森ネットワーク理事長） テーマ：～岡山県真庭市、愛知県豊田市で起きた人の流れ～ 都市と地域を結んでつくる人の流れ

開催日時	2019年8月21日（水） 13:30～16:30（開場13:00）
会場	杉妻会館 4階 牡丹（福島県福島市杉妻町3-45）
参加費	無料
定員	100名
主催	一般財団法人地域総合整備財団
共催	福島県

【セミナー概要】

現在、多くの地域が、人口減少・高齢化によって、地域づくりの担い手不足という課題に直面しています。こうした課題に対し、移住する「定住人口」でもなく、観光に来る「交流人口」でもない「関係人口」と呼ばれる地域外からの新しい人の流れが地域の担い手として期待されてきています。

本セミナーでは、その現状を知り、地域づくりの方策の一助としていただくため、基調講演として京都外国語大学国際貢献学部教授の廣岡 裕一氏をお招きし、「交流人口、関係人口の拡大」をテーマにお話ししていただきます。また、地域再生の事例発表として、NPO 法人共存の森ネットワーク理事長の澁澤 寿一氏より、「都市部と地域を結んでつくる人の流れ」をテーマに、岡山県真庭市、愛知県豊田市を舞台に展開してきた事例を紹介していただきます。

【次第】

13:30	開会挨拶	（一財）地域総合整備財団 理事長 稲野 和利
13:35	基調講演	テーマ：交流人口、関係人口の拡大 廣岡 裕一 氏 京都外国語大学国際貢献学部グローバル観光学科教授
14:50	休憩	～ 10分間 ～
15:00	事例発表	テーマ：～岡山県真庭市、愛知県豊田市で起きた人の流れ～ 都市部と地域を結んでつくる人の流れ 澁澤 寿一 氏 NPO 法人共存の森ネットワーク理事長
16:15	ご案内	（一財）地域総合整備財団 地域再生部
16:30	閉会	

【セミナー内容等のお問合せ先】

（一財）地域総合整備財団（ふるさと財団） 地域再生部 野村 03-3263-5736

【参加申込等に関するお問合せ先】

福島県 総務部市町村財政課

八木沢・金澤 024-521-7060

<基調講演>

廣岡 裕一 氏

京都外国語大学国際貢献学部グローバル観光学科 教授

演題：「交流人口、関係人口の拡大」

1962 年生まれ。2005 年立命館大学大学院政策科学研究科博士後期課程修了。博士(政策科学)立命館大学。

旅行会社勤務を経て、1991 年 4 月～2007 年 3 月森谷学園(現・トラベルジャーナル学園)。2007 年 4 月より和歌山大学経済学部観光学科教授、2008 年 4 月観光学部教授。2018 年 4 月より、京都外国語大学国際貢献学部グローバル観光学科教授。



<事例発表>

澁澤 寿一 氏

NPO 法人共存の森ネットワーク理事長

演題：～岡山県真庭市、愛知県豊田市で起きた人の流れ～

「都市と地域を結んでつくる人の流れ」

ふるさと財団地域再生マネージャー

1952 年生まれ。東京農業大学大学院修了。農学博士。

1980 年国際協力事業団専門家としてパラグアイ国立農業試験場に赴任。帰国後、長崎オランダ村、循環型都市「ハウステンボス」の役員として企画、建設、運営まで携わる。

現在、共存の森ネットワーク理事長として、全国の高校生 100 人が「森の名手・名人」や「海・川の名人」をたずねて聞き書きし発信する「聞き書き甲子園」の事業や「豊森なりわい塾」「真庭なりわい塾」「おいでん山村センター」など、森林文化の教育、啓発を通して、人材の育成や地域づくりを手がける。岡山県真庭市では 1998 年から木質バイオマスを利用した地域づくり「里山資本主義」の推進に努める。

明治の実業家・渋澤栄一の曾孫。



参加申込

○以下申込票により、電子メール又は F A X にてお願いします。【×切：8 月 1 6 日 (金)】

電子メール：shichouson_zaisei@pref.fukushima.lg.jp

F A X：024-521-7904

申 込 票

所属 (団体名)			
連絡先 (電話番号)			
氏 名	所属・役職	備 考	